



世界スカウトジャンボリーについて（平成20年9月定例会）

2013年日本ジャンボリー、2015年世界スカウトジャンボリーが開催されます。全国や世界に向けて山口県を発信する良い機会、また、青少年の健全育成にとっても素晴らしい機会となります。

世界スカウトジャンボリーには世界各国から3万人を超える人たちが来られ、13日間のキャンプ生活をされます。

3万人となれば、50人乗りのバスが600台必要となるなど、大会の企画運営には、まさに多くの人の英知が必要だと痛切に思います。

日本ジャンボリーが開催されるまでに、後、5年しかありません。早急に色々な準備に取り組まなくてはならない時期であると思いますが、県として、開催に向け、どのように取り組んでいかれるのかお尋ねします。

【教育長】

ジャンボリーの開催に向けて計画的に準備に取り組むこととしております。

今後、日本連盟や県連盟と協議しながら、準備を進めることとなりますが、県としては、当面、会場や大会運営の諸課題に対応するため、関係課による連絡会議の設置や専任職員の配置など、庁内の支援体制について検討をしております。